

図書館だより

北海学園大学附属図書館報 第25巻1号(通巻165号) 2003.4.1

vol. 25

NO. 1

Bulletin of the Hokkai-Gakuen University Library

小野寺静子

2 新入生のみなさん



3 小野丘 単位の意味と値段

4 加藤信行 『現代国際法講義』杉原高嶺ほか著

5 浅妻裕 「環境再生」を考える

6 使おう・借りよう・探そう 図書館利用ガイド

8 図書館用語のポイント 編集後記

新入生のみなさん

文＝小野寺 静子（おのでらせいこ／人文学部教授）



春野尔霞多奈毗伎宇良悲許能暮影尔鸞奈久母

これはどう読みますか。ヒントは、『万葉集』中の大伴家持の歌、です。

春の野に 霞たなびき うら悲し

この夕影に うぐひす鳴くもと読むといわれると、なんとなくわかるのではないのでしょうか。実は「春野尔霞多奈毗伎宇良悲許能暮影尔鸞奈久母」が、『万葉集』の原文なのです。やまと歌がなぜ異国の文字で記されたのかというと、日本は文字を持たなかったからで、日本人は実に多大な漢字の学習と工夫を重ね、異国の文字、文体によって自分たちの歌や文章を書き残したのです。こうして書かれた『万葉集』の歌は、書いた本人はともかくとして、文字を知る人さえ、すらすらと読めるものではなかったと思います。上に挙げた歌は読み、意味ともにそう難しいものではありませんが、中には未だに読めない歌もあります。もちろん、多くの研究者によって読みか提案されているのですが、『万葉集』の研究は、平安時代になってどう読むのか、そこから始まったわけです。その研究の歩みをわたしたちは書き記された書物によって知ることができ、そ

の研究の積み重ねによって正しい解釈、新しい理解が可能となってくるのです。書物は今の考えがどのような考えを経て生まれたのかを示してくれるわけです。

人文学部は日本文化学科と英米文化学科の2学科があり、各先生方が専門とされることはさまざまな分野にわたっています。各先生方の、授業などで参考とするべき本については講義概要に示されていますし、授業中でも指示があると思います。また試験、演習発表、卒業論文、卒業研究などで読まなければならない本も出てくると思います。最近では文献が電子化されているものもあり、分野によってはCD、DVD、ビデオ、マイクロなどが重要になります。図書館は本だけでなくこうしたものも所蔵しています。

人文学部関係の本は3階にあります。本学図書館にない文献については、他の機関からコピーなどで取り寄せることができます。図書館ではそういうサービスも行っています。詳しいことは「図書館利用案内」というのがありますので、それを読んで図書館を大いに利用し、有意義な学生生活をおくってほしいものです。

単位の意味と値段

文=小野 丘
(おのたかし/工学部教授)

新入生諸君が大学生活を漫然と過ごすことのないように是非知っておいて欲しいことがある。それは、単位の意味と値段である。以下は私の所属する工学部に関して述べる。

大学における単位は文部省（現文部科学省）令の「大学設置基準」（以下「基準」と呼ぶ）の記述が基となっている。以下に、「基準」の単位に関する部分の一部を引用する。

第二十一条 各授業科目の単位数は、大学において定めるものとする。

2 前項の単位数を定めるに当たっては、一単位の授業科目を四十五時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。
一 講義及び演習については、十五時間から三十時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもって一単位とする。(以下略)

一方、本学の規則を定めた「北海学園大学学則」（以下「学則」と呼ぶ）の単位に関連する部分は以下のとおりである。

第20条 各授業科目の単位数の計算は、次の各号に掲げる基準による。

- (1) 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
- (2) (略)
- (3) 演習については、30時間の授業をもって1単位とする。ただし、教育効果及び授業時間外に必要な学修等を考慮して、15時間の授業をもって1単位とすることができる。(以下略)

単位の計算方法において「学則」は「基準」に則していることがわかる。ただし、実際には教育的効果から45分を授業時間の1時間としている。では、実態はどうであろう。私が担当している「土質工学Ⅰ・演習」の例で考える。この科目は90分2コマ続きの講義と演習が週一回あり、半期で3単位である。定期試験期間を含めて2コマを15回（15週）行ったとすると、総時間数は

$$90分(2時間) \times 2コマ \times 15回 = 60時間$$

となる。「学則」に則り、講義は15時間で1単位、演習は30時間で1単位とすると、30時間の講義と30時間の演習で計3単位となることが分かる。しかし、「基準」によれば講義の1単位は45時間の学修を必要とすることになっている。これは、“授業時間外に必要な学修等”が考慮されてはじめて15時間の授業で1単位を認めることができることを意味しているのである。この授業時間外に必要な学修時間は、講義1単位あたり

「基準」による45時間の学修時間－

$$15時間の授業 = 30時間$$

となる。具体的には、講義が15回行われたとすると、1単位あたり毎回平均して2時間の学修（例えば1時間の予習と1時間の復習）が単位認定の要件なのである。このことから授業時間にただ講義室に居るだけで単位が発生していると考えるのは大間違いであることが分かるであろう。大学生に期待されているのは、授業科目を学修するために時間を費やすことである。

工学部の学生は卒業までに最低124単位を取得しなければならない。その根拠はやはり次の「基準」の記述にある。

第三十二条 卒業の要件は、大学に四年以上在学し、百二十四単位以上を修得することとする。

これに対応する「学則」は以下のとおりである。

第32条 学部長は、本大学に4年以上在学し、次の各号に定める単位を修得した者に、教授会の議を経て、卒業を認定する。(中略)

- (13) 工学部土木工学科にあつては、別表7(1)に掲げる授業科目のうち、124単位以上
- (14) 工学部建築学科にあつては、別表7(2)に掲げる授業科目のうち、124単位以上
- (15) 工学部電子情報工学科にあつては、別表7(3)に掲げる授業科目のうち、124単位以上
(以下略)

工学部の卒業要件に関しては「学則」と「基準」とは完全に一致している。ここで、在学中に支払う授業料と卒業に必要な単位数を単純比較してみる。仮に、1単位当たりの値段を次式で定義する。

1単位当たりの値段＝

$$\frac{4年間に支払う授業料}{卒業に必要な単位数}$$

授業料以外の入学料、実験実習費、教育充実費などは考慮しないものとする、工学部の場合、年間授業料は1,140,000円であるから、1単位当たりの値段は

$$1,140,000円 \times 4年 / 124単位 = 36,774円 / 単位$$

となる。2単位の講義が15回行われた場合を考えると、講義1回あたりは

$$2単位 \times 36,774円 / 15回 = 4,903円 / 回$$

となる。これが単純に考えた場合の講義一回あたりに学生一人が支払っている金額である。もし、毎回講義が始まる前に4,903円を支払わなければ受けられないという制度にしたら、授業に対する考え方や態度が変わるのではないだろうか。単位の重みを考えて欲しい。

30時間の授業以外の学修と36,774円の授業料。授業料を無駄にせず、十分な学修をする学生を手助けするために図書館が待っているのである。

『現代国際法講義』

有斐閣

文=加藤 信行

(かとうのぶゆき/法学部教授)



本誌に寄稿するのは11年ぶりである。11年前の本誌では、その前年（1991年）の湾岸戦争にまつわる国際法上の論点の1つとして、フセイン大統領に対する「平和に対する罪」の適用可能性の問題を取り上げた（『フセイン大統領と『平和に対する罪』、『図書館だより』第14巻1号、1992年5月10日）。湾岸戦争では、イラクによるクウェート侵攻・併合に対し、米軍を主体とする多国籍軍が、国連安全保障理事会のいわゆる武力行使容認決議をふまえて武力行使を行った。そして今まさに、アメリカは再びイラクに対する武力攻撃を開始する構えを見せ、これをめぐる安保理決議の動向が緊迫化している（3月10日現在）。そこでたとえば、本寄稿を前回の続編と位置づけ、今日の状況をふまえつつ「フセイン大統領と『平和に対する罪』 Part II」あるいは「ブッシュ大統領と『平和に対する罪』」として再論することもおもしろいかもしれない。

しかしながら、4月刊行予定の本誌本号は、主たる読者として新生を念頭においているとのことであるから、国際法の専門的な論述を試みることはあまり適当でないであろう。そのような再論は別の機会に譲り、ここでは、11年前の小考の末尾に掲げた図書について紹介することにしよう。

その図書とは、1992年、11年前の小考とほぼ同時に初版が出版された、杉原・水上・臼杵・吉井・加

藤・高田著『現代国際法講義』（有斐閣）である。大学の国際法の講義用に執筆した共著のテキストであるが、外交官をめざす国家試験受験生で本書をその試験勉強の基本書として使用している人も少なくない。外務省専門職員の受験参考書や合格体験記では、しばしば本書が国際法参考書の筆頭に挙げられている。私も毎年国際法の講義で、条約集とともに本書をテキストとして使用している。4単位科目の「国際法」の講義だけで本書のすべてをカバーするのは不可能であるが、本書をマスターすれば、大学における国際法の学修で一定のレベルに達することができるであろう。個人的には、外交官をめざすような北海道園生が1人でも多く育てほしいと願っており、それに役立つような内容の授業にしようとする。

本書の特徴に若干言及しておこう。初版に対する小寺彰東京大学教授の書評によれば、「これまでの国際法の教科書は制度の紹介にとどまるものが多かった」が、本書は「もっと進んで解釈を中心に論じ」、「解釈法学の1分野としての国際法を説いている」。また、「議論の素材として判例または国家実行を豊富に取り上げており」、「索引やクロス・レファレンスが充実していて大変親切である」という。こうして本書を、「いろいろな意味で、学部学生が専門科目として国際法を学ぶ際の教科書としては最適なもの」とし、「山本草二『国際法』の取っつきにくさ、分かりにくさを克服して新時代の国際法を開拓する努力の一端が示されたものと位置づけられる」という（『書斎の窓』423号）。

もとより、本書にも弱点や至らぬ点がないはずはない。なにかと改善の余地はあるし、国際法の進展に応じて古くなっていく。本書は、1995年の第2版で大幅改訂したのち、2002年9月には第2版第15刷を発行している。これまで、昨今の急速な国際法の発展を織り込むべく、増刷の機会をとらえてはページ送りが生じない範囲で加筆修正を施してきたが、この度、長年の懸案であった再改訂に向けて動き出した。今年の夏には第3版を出す予定である。これと11年前の初版を比較してみるのが楽しみである。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが充実した大学生生活を送るためのポイントの一つは、教員をどの程度活用できるか、ということであると思います。教員からは、本誌など、様々な機会を通じて、各人の興味関心のある事柄や、専門分野の紹介などの情報発信を行っています。これらの機会を利用し、積極的に教員に関する情報をつかみ、例えばゼミ選択や講義選択の際に活かすなどしていくことがまずは必要ではないかと考えています。

今回は、その関連もあり、少し私自身の現在関心のある事柄をお伝えしておきたいと思います。日本社会は現在様々な課題をかかえています。その中でも特に長期的に取り組むべきものとして「環境再生」の課題があります。「環境再生」とは、これまでの各種の開発行為が引き起こした様々な環境破壊（公害や自然破壊、まち並みの破壊など）や、環境破壊が行われた地域の衰退を直視し、21世紀の維持可能な社会に適合的に、地域の環境を復元・再生していくことであり、現在、国内外で様々な「環境再生」への取り組みが行われつつあります。日本でこれが行われるようになった経緯ですが、1990年代後半、大都市圏臨海部において、コンビナート企業や行政、道路公団を相手取って行われてきた大気汚染公害裁判（西淀川、川崎、尼崎など）は、立て続けに原告の勝利的和解という形で節目を迎えました。それを受けて、今後、依然として続く大気汚染や、アメニティの欠如などで疲弊したこの地域をいかに再生していくかということが課題となってきました。この過程で、地域の再生のためには、「環境再生」への取り組みが不可欠である、ということが、主に公害被害者団体や、それを支援してきた研究者たちによって主張されはじめてきたのです。この取り組みは、必ずしも大都市圏臨海部の公害被害地域に限る必要はありませんが、上記の経緯をふまれば、この地域における「環境再生」への具体的な取り組みがまずは重要であるといえるでしょう。

また、産業的な動向の面からも、この地域での「環境再生」が重要な課題になっているといえます。日本では、石油化学コンビナートに代表される素材型産業は大都市圏臨海部に集中的に立地しているという工業立地上の特色があります。そのため、この近辺の都市に住む人々は、海辺に近づき親しむ権利の制約を受けてきました。しかし高度経済成長を支えたこれら産業は、現在、産業構造の転換等の理由で長期的な衰退傾向にあり、それに伴って特に東京湾や大阪湾等の臨海部には膨大な遊休地あるいは低未利用地が発生しています。例えば、これを水際を市民に開放する目的で転用することなどができます。遊休地の発生は、この地域の「環境再

「環境再生」 を考える



文＝浅妻 裕
(あざつまゆたか／経済学部講師)

生」に向けての歴史的チャンスをもたらしているのです。

欧州では「環境再生」の具体的な成果も見られています。バーミンガム（イギリス）では、製鉄業などの衰退に伴って放置された都市内の運河の価値を見直し、周辺の緑地化などによって修復することで、都市に豊かな水辺の空間をつくり、結果として都心に人々が戻ってきています。また、ラベンナ（イタリア）では、20年近い歳月をかけてコンビナート周辺地域を広大な湿地に戻しているという事例もあります。徹底した住民参加がこれらの成功の背景となっています。しかし、日本の大都市圏臨海部は、国や自治体の廃棄物政策の後押しもあり、リサイクル・廃棄物処理が次々と事業化されているという一面を持っています。環境ビジネスの育成や、廃棄物資源の原燃料化によって既存の素材型産業の延命を図る、などの産業側の強い利害が反映しているといえます。やはりこれらの地域では、「環境再生」のための総合的な地域計画が必要です。これは、地域住民の利害でもある公害被害の緩和・除去、豊かなアメニティの再生などを重視した計画であり、上記のリサイクル・廃棄物処理などの事業に関しては、効率性や収益性の観点からのみ行われることなく、地域の環境改善に寄与するよう、この計画に適切に位置づけていくことが求められます。なによりも、このプロセスで実質的な住民参加を拡大していく工夫も必要であるといえます。

最後に、「環境再生」に関わる学問分野は経済学を始め多岐にわたっていますので、多くの分野の学生に興味を持って欲しいと思います。参考文献として以下をあげておきます。永井進・寺西俊一・除本理史編著『環境再生 一川崎から公害地域の再生を考える一』（有斐閣、2002年）

図書館利用ガイド

図書館利用案内を見よう！

「利用案内」では、簡単な図書館の使い方を、たくさん載せています。

図書館を使おう！

たくさんの蔵書がある！

本館（豊平校舎）：文系中心、かつ一般教養
工学部図書室（山鼻校舎）：土木、建築、電子を中心
朝9時から夜遅くまで開館している！

インターネットが使える！

レポートや論文をゆつくり書ける！

文献が探せる&手に入れられる！

文献を探すには、インターネットや公開検索(OPAC)を使ったり、テキストに載っている参考文献を利用するなど、いろいろな方法があります。

本学の所蔵する図書資料は、著作権の範囲内でコピーを取ったり、借用できます。本学にないものは、他の大学図書館や機関から取り寄せてきます(レファレンス)。

詳しくは、サービス・カウンターに相談を！

本を借りよう！

- ・学生証と借りたい図書をサービス・カウンターに提出してください。
- ・貸出は5冊、15日間まで。
予約がなければ延長できます。
- ・返本は、サービス・カウンターにお出してください。
(業務終了後は、返却ポストに投函してください)

本を探そう！

- ・本館2階・3階、及び工学部図書室の図書は、自由に利用できます。
- ・書架に欲しい本が見つからない時は、OPAC(公開検索)コーナーで探そう。
閉架書庫にもあるよ。

情報を探そう！ ●利用の前に、サービス・カウンターで申し込み

PC(情報検索)ブースを使う！

PCブースでは、インターネットとCD-ROMの利用ができる。OPACになかったら、NACSIS Webcat (<http://webcat.nii.ac.jp/>) を使ってみよう。これは、全国の大学図書館の蔵書を調べるデータベースです。見つけた本の利用については、レファレンス・カウンターで相談しよう。

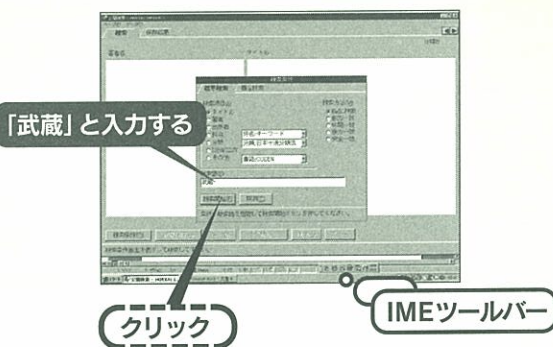
OPAC(公開検索)の使い方(抜粋)

①まず、検索開始「公開検索」画面になっているかな。

検索モードは、「標準検索」と「複合検索」の2種類あります。ここでは、「標準検索」で、{宮本武蔵の図書}を検索してみよう。

②標準検索

検索項目(I)、検索方法(W)を選びます。「タイトル」と「KWIC検索」を選んでみましょう。検索語(E)に「**武蔵**」とだけ入力、検索開始(F)ボタンをクリックする。



・ここで入力方法は～入力モードの設定は、基本的に「ローマ字入力モード」になっています。右下に「IMEツールバー」のアイコンがあります。確認！



手続きをしよう！

AV (視聴覚) ブースを使う！

AVブースでは、カセット・テープ、ビデオ・テープ、CD、LD、DVDなど館内貸出資料が利用できます。サービス・カウンタ一横にあるAV資料リストで見たいものを探してください。なお、個人の持込利用はできません。

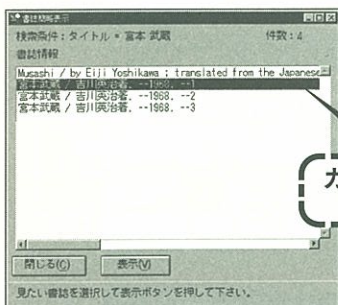
③検索結果

「武蔵」と名のついた図書が表示されました。次頁にもあります。右上の▲▼をクリックしてください。目的の資料が見つかったら、表示箇所「宮本 武蔵」にカーソルを置きダブルクリックをする。



④書誌簡略表示

タイトルと著者により、絞込みが行なわれ、4件表示されました。表示箇所「宮本武蔵/吉川英治著.--1968.--1」にカーソルを置きダブルクリック、または「表示 (V)」ボタンをクリックする。



閉じる、をクリックして終了する



⑤書誌情報

「書誌情報 (タイトル、編著者、出版、刊年)」と「所蔵情報 (所蔵館、配架、資料状況、請求記号)」が表示されます。この場合、図書館 (豊平) の閉架書庫に1冊所蔵し、利用可能なことを表示しています。

⑥必ず「請求記号」をメモしよう。

探した図書が貸出中なら予約を入れて、サービス・カウンタ一に申し込もう。

●請求番号とは!?

分類番号	918.6
著者記号	Y89
巻数等	17

⑦ 検索が終了したら

図書の検索が終了したら、「閉じる (C)」ボタンをクリック、さらに「検索条件 (O)」ボタンをクリックしよう。次の図書の検索ができます。

* 詳細は、OPAC備付けの「検索ガイド」を参照してください。

「△△閉架」・「〇〇文庫」の場合、
または、見つからない場合

「図書・雑誌請求票」に記入して、サービス・カウンターへ申し出よう。

読みたい本、見たい本があったら

図書館に所蔵していない購入希望図書があれば、「備付希望図書申込書」に記入して、希望図書ポストへ投函、または、サービス・カウンターへ申し出よう。

図書館用語のポイント

● 公開検索 (OPAC)

Online Public Access Catalog の略で、オンライン検索資料目録といえます。本館では「公開検索」と呼び、資料をデータベース化していますので、どんな資料が所蔵されているかわかります。

● 参考文献

研究や調査目的のために参考となる文献資料。

● 図書資料のコピー

著作権の範囲内で、コピーが可能。詳細は、係員に聴こう。

● レファレンス

参考業務ともいう。利用者の求めに応じて図書館員が資料の検索や提供などのサービスを行うこと。

● NACSIS Webcat

国立情報学研究所が提供しているWeb上での総合目録データベース。全国の参加図書館が共同作成しているもので、どこの図書館が所蔵しているかがわかる。

● KWIC検索

単語の語尾がうろ覚えでも検索可能です。長い単語でなくても短く確実な単語部分を入力するとヒットしやすい。

● 書誌

個々の資料を識別できるように、著名、著者名、出版社などの事項を一定の方式にしたがって記述、配列したリスト。

● 所蔵

OPAC(公開検索)など検索で、図書資料が所蔵されている場合、その配架、資料ID、資料状況、請求記号の情報。複本があると何件も表示される。

● 配架

配置場所のこと。本館開架、本館閉架、工学部開架、工学部閉架など。

● 資料状況

利用可能か否かを表しています。利用できない場合は、予約手続きをしましょう。

● 請求記号

図書資料の配架されている位置を示す記号。一般的には、分類番号と図書記号(著者記号)の組合せで表している。

● 分類番号

日本十進分類法によって分類された番号。

● 図書記号

同一分類番号を付与された複数の資料をさらに個別化するための記号。本学では、著者記号を使用。

● 著者記号

著者を表す記号。著者の読み(カタカナ、ひらがな、ローマ字など)及びタイトル名から綴りの初字(1から3字)または数字との組合せでできています。

● 開架、閉架

利用者が直接書架から自由に図書資料を選んで利用できる図書を開架図書、また、書庫内にある図書を閉架図書といいます。この場合、係員に取出しを請求します。同じ図書が開架、閉架双方にある場合は、開架の図書を利用してください。

● 予約

利用したい図書が貸出中の場合、予約をすることができます。

● 希望図書ポスト

図書館に所蔵していない図書、欲しい図書は、購入希望を出してください。

編集後記

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。突然ですが、みなさんは『青春デンテケケケ』(1992年)と『がんばっていきまっしょい』(1998年)という日本映画をご存じでしょうか。男子女子の青春の何たるかを描いたこれらの作品を、今、この時期にご覧になることをおすすめします。

大学における時間の質は、これまでの小中高時代や、将来、社会に出てからのそれとも全く違うものです。いつか自分の大学生活を振り返って見たときに、それで一つの青春映画が作れてしまうような、そんな素敵で有意義な4年間となることを願っています。

北海学園大学附属図書館報 図書館だより 第25巻1号 (通巻165号)

本館 〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 工学部図書室 〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目1番1号
TEL (011) 841-1161 (本館内線) 2273・2274・2275 (工学部内線) 7813・7814 印刷所: (株) アイワード